

2040年、大学教育の ニューノーマルを描く

2040年、あなたの学ぶはどう変わる？
伝統を継承し、変革するか。既存の価値観を捨て、再構築するか。
多彩な発題者とともに、その実現方策を徹底議論しました。



高橋智幸氏

伊藤公平氏

竹安栄子氏

小路明善氏

 YouTube にて 好評配信中!!

プログラム

2040年、大学教育のニューノーマルを描く

※2026年3月17日に開催した内容を編集して公開しています。

開会あいさつ

高橋 智幸 氏 (日本私立大学連盟常務理事、広報・情報委員会担当理事、関西大学学長)

発題

私が考える大学教育のかたち

2040年あるいはそのさらに先の将来に向けて、日本の大学教育がどうなるべきか、どうあることが望ましいか、発題者お一人おひとりが考える大学教育や学びのあり方、学生像等についてご発題いただきます。

【発題者】 伊藤 公平 氏 (日本私立大学連盟副会長、慶應義塾長)

竹安 栄子 氏 (京都女子大学学長)

小路 明善 氏 (一般社団法人日本経済団体連合会副会長、アサヒグループホールディングス(株) 会長)

パネル・ディスカッション

「私が考える大学教育のかたち」(発題)を実現させるために、大学が、産業界が、国が、社会が考えるべきこと、取り組むべきことについて議論を交わします。

【パネリスト】 伊藤 公平 氏 竹安 栄子 氏 小路 明善 氏

【コーディネーター】 高橋 智幸 氏

